

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月28日

学校名 福井市清明小学校

校長氏名 坪川 修一郎

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①環境問題や、省資源活動について学習します。
- ②学校で節電・節水に努めます。
- ③地域と連携し清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・清明地区の自然環境について学習します。
- ・持ち物を大切にするように指導します。

②節電・節水の取組

- ・校内放送や校内掲示で節電・節水を呼びかけます。

③地域と連携して分別回収・清掃活動

- ・アルミ缶や古紙の回収を PTA や地域と連携して実施します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

②の節電・節水では、資源には限りがあり、大切に使用することで長く資源を有効に使えることを理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名

清明小学校



1 今年度の目標（学校の約束）

- ①環境問題や、省資源活動について学習します。
- ②学校で節電・節水に努めます。
- ③地域と連携し清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

① 環境学習、省資源活動

【5年生】

総合的な学習の時間に、外部の講師を招き、SDGs教室を行った。カードに書かれているミッションをクリアすることを通して、どのように目標達成を目指し、社会がどのようにできあがっていくのかを体感していた。また、環境に関する調べ学習を行い、発表会を行った。



【環境委員会】

委員会では、自分たちでできるエコ活動について考え、各学級にエコボックスを配置し、不要になった紙を反古紙として活用できるようにした。また、反古紙にならないような小さい紙を回収するためのエコチャレ袋を作成した。



<エコボックス>

<エコチャレ袋>

② 節電の取り組み

- ・委員会の児童が大休みや昼休みに見回り、ストーブや電気を消して節電するよう呼びかけた。
- ・トイレの入り口に、節電を呼びかけるポスターを掲示した。



③ 地域と連携して、分別回収・清掃活動

- ・PTAと連携して、アルミ缶回収を行った。毎月の月末の1週間を「アルミ缶回収ウィーク」とし、アルミ缶の回収を呼びかけ、玄関前で回収を行った。



- ・PTAと連携して親子奉仕作業を実施し、親子で学校の清掃活動に取り組んだ。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①のエコボックスやエコチャレ袋での古紙や紙切れの回収によって、資源には限りがあり、大切に使用することで資源を長く有効に使えることを理解することができた。

【具体的効果】

- ① 総合的な学習の時間に、SDGsや環境に関わる学習を行ったことで、自分ごととして捉えることができ、エコ活動に取り組みたいという意識が高まった。
- ② 児童自らが呼びかけることで、一人ひとりが節電を心がけ、エコに対する意識が根付いている。
- ③ 「アルミ缶回収ウィーク」を設けていることで、進んで回収に協力してくれる児童や家庭が増えました。資源の活用について意識が高まっている。

【改善点】

- ・学校で行われている取り組みを全児童が意識できるように、学級で環境について話し合う時間を設けたり、委員会でできる取り組みを考えたりして、改善していきたい。
- ・引き続き、保護者や地域の方と連携して、地域の環境に対する意識を高めていきたい。